



⑤熱気あふれる会場内
⑥注目のセミナーも多数開催

今、モノづくりが おもしろい

10月末はマリンメッセ福岡に集合！

絶対に穴の開かない 金属って？

自慢の製品を持つ企業が対決するテレビ番組が人気を集めている。どんな高温にも耐える素材と、どんなものでも溶かす機器といった矛盾する製品が相まみえる対決ショーで、これまでに数々の名勝負が生まれた。この番組に出演した企業が福岡にもある。日本タングステン（福岡市博多区）がそれだ。

「確かに同社の強みは絶対に穴の開かない金属だが、実はそれだけではない。セラミックス製の磁気ヘッド基板の生産は、なんと70%の世界シェアを持つ。磁気ヘッド基板はパソコンやDVDレコーダーなどハードディスクドライブのデータ読み書き部分に用いられている重要部品だ。」

同社は、絶対に穴の開かない金属「超硬合金」や磁気ヘッド基板は「タングステン」という希少金属やセラミックスなどを型抜きする「NTダイカッター」という製品や、金型、切断刃の素材となる超硬合金だ。これまで、どんな金属にも穴を開けられる「ドリル」などどう度対戦し、負けなし。

その効果は抜群で、「会社名を上げる」とあのテレビに出ていた企業さんで

「超硬合金」や磁気ヘッド基板は「タングステン」という希少金属やセラミックスなどを、粉末から焼き固める粉末冶金という技術により製造される。陶器を作るようなイメージだ。

あ、最強の硬さを誇る金属が粉末から生み出されているというのは驚きである。このあたりにモノづくりの面白さや奥深さを感じられる。

製造現場で働く女性従業員に注目が集まり、夜間の工場見学ツアーに参加者が押し寄せる。モノづくりに対する視線がこのところ変わりつつある。汚い、きつい、危険といわれた3K時代とは様変わりだ。そんな情勢の中、最新のモノづくり環境を体感できるイベントが10月末に福岡市博多区のマリンメッセ福岡で開催される。商談会という真剣なビジネスの場ではあるが、根底を流れるモノづくりに対する熱い思いは、わくわく感や安心感を醸し出してくれる。

モノづくりに 触れてみよう

モノづくりとは一体何？と思っ
う人もいるだろ
う。簡単にい
えば「何かを作る」という単純なこと。
しかし実際には、ただ作るだけでなく
作った上で何らかの価値を生み出すこ
とだと言える。すなわち付加価値の創
造だ。

自動車为例にとると、車は鉄やゴ
ム、電子部品など多くの素材と部品か
らできている。そして最終的な商品と
しての価値は操作性、デザイン、機能
などで決まる。
何かを作るにはその素材、材料から
加工、組み立て、塗装など実にさまざ
まな工程があり、想像もつかない数の
人がかかわっている。そのようなモノ
づくりの一端に触れることができるイ
ベントがある。

10月24日から26日までの3日間、福
岡市博多区のマリンメッセ福岡で開催
される「モノづくりフェア2012」
がそれだ。これは自動車やロボット、
環境など各種機械、技術がそろう製造
業の祭典。200社を超える企業、団
体が自慢の製品・技術を展示する。

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2012

2012年10月24日(水)～26日(金)

■会場 マリンメッセ福岡(福岡市博多区)

■入場料 1,000円(招待券持参者は無料)

■主催 日刊工業新聞社

企業・団体の展示に加
え、モノづくりの魅力
を体感するイベント、
セミナーも多数開催！

10:00～17:00
(最終日は16:00まで)



晴れのときも、
風のときも。
地球を守ることを
誓います。

YASKAWA

株式会社 安川電機 本社 北九州市八幡西区黒崎城石2-1 〒806-0004 TEL (093) 645-8801
ホームページ http://www.yaskawa.co.jp

地球の未来を変えようと思います。

1960年代後半からモータ制御のパイオニアとして

革新的なエネルギー変換技術を生み出してきた、私たちの確かな技術力で。

産業用インバータ*の先駆者だからこそ提案できる、地球温暖化対策を。

自然の光や風からもらえるエネルギーを無駄なく利用したり、

あらゆるメカトロニクスをもっと省エネ型に進化させたり。

ビジネスを超え、地球の、社会の、

そしてみんなの未来を明るく語るために。

安川電機のチャレンジは、すでに始まっています。

*インバータ：モータの電源周波数を自在に変えることで、モータの回転数を制御する装置。

産業用機械をはじめ、エアコンやエレベーター、

エスカレーターなどの省エネとなめらかな運転に役立っています。

